

アシナガバチに刺された事によるハチ毒の
経過観測によるレポート

今回のケースはアシナガバチに刺された場合の実証データである。参考に
していただきたい。

写真1・・・刺されてから30分後の状態である。



写真 2・・・刺された部分をマーキングした画像と腫れの始まった箇所



(写真5(b))手首から先は指先まで膨張し握るとずきずきと骨に軋みを感じる。

以上が、写真による実証データによるまとめである。

また、著者は完全に頭がおかしい人間の類でもある事を忘れないでほしい。自身を使っての実証テストや人体実験はするべきではないという事、サバイバルにおいての応急処置のやり方など知識と経験をある程度積んでいる事、冷静にデータの観測を行っているため状況判断を行っている事を覚えておいてほしい。